

園芸

Point

取り組みやすい園芸作物で、 農業収入のアップを狙いましょう！

今月
営
ポイ



秋田地区営農センター 工藤 綾乃

いよいよ春作業の時期になります。これから取り組むことができ、栽培しやすい2品目を紹介します。重点品目を出荷して、農業収入の増加を狙いませんか？

スナップエンドウ

● 播種 ■ 収穫

| 3月 | | | 4月 | | | 5月 | | | 6月 | | | 7月 | | | 8月 | | | 9月 | | |
|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|
| 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 |
| | ● | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | |

雪解け後の露地作付けが可能な作物です。播種から収穫まで約3か月と短期間での栽培であり、軽量野菜のため年齢を問わず栽培することができます。初夏の収入として多数の生産者が取り組んでいます。

販売面では、JA全農あきたの買い取り（A品1,000円/kg）であるため単価が安定しており、経営計画の立てやすい品目です。

● 栽培ポイント

マメ科で湿害に弱いため、圃場では排水対策を必ず行いましょう。

発芽後は生長点を真上に伸ばすように誘引します。茎が曲がるとストレスによってわき芽が発生し、丈が伸びづらくなるため草丈に合わせて早期に誘引しましょう。

気温が高くなると病害虫の発生が著しく、収量に大きく影響します。定期的に薬剤散布を行い、草勢の維持に努めましょう。



カボチャ

● 播種 ▲ 定植 ■ 収穫

| 3月 | | | 4月 | | | 5月 | | | 6月 | | | 7月 | | | 8月 | | | 9月 | | |
|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|
| 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 |
| | | | | | ● | | | ▲ | | | | | | ■ | | | | | | |

転作田での作付けが増加しています。他品目と比べると経費や作業が容易で、取り組みやすい品目です。

販売面では、秋田県産のカボチャは関東産と北海道産との合間の出荷となるため、お盆前に出荷することが高値販売の最大の課題です。出荷日から逆算した作業日を設定して、有利販売に努めましょう。

● 栽培ポイント

定植後は根をできるだけ早く活着させることが重要です。定植前の液肥のドブ漬けで活着を促します。定植時に気温が15℃を下回る場合は、アイホッカなどの不織布を使用して保温に努めましょう。また、活着するまで株もとの水分を切らさないことで、早期の活着に繋がります。



園芸作物の新規作付けおよび面積拡大については、JA独自の種苗費助成などがありますので
取り組まれる方は営農センターまでお問い合わせください。